

# 地域参加型の音楽活動を通じ地域の活性化を図る

こうげ音楽倶楽部は、特技である音楽活動を最大限に活かし、0歳から聴ける親子コンサート、有名音楽家を招いた本格的なライブ・ワークショップなど、各種企画を立案・実施し、地域の方が気軽に音楽に触れ、子どもから高齢者まで幅広い世代の方が生き生きと参加・交流できる機会をつくることを目標に、平成26年度から地域づくり団体に認定され活動しています。メンバー11名の職業は公務員、ピアノ教師などさまざまですが、多くは学生時代から吹奏楽やバンド活動などで鳴らしたベテランです。

また、活動拠点を懐旧館（中央公民館支館）にすることでの歴史を感じさせる素晴らしい木造建築の魅力を町内外に広く発信します。地元の文化祭やお祭りなどにも意欲的に参加し、住民同士の交流を深めながら、地域に根ざした活動を行っています。



## 0歳の赤ちゃんから大人まで 一流ミュージシャンの音に触れる

地域づくり団体としての最初のイベントは、「0歳からきけるよ！えほんとおんがくの会」を平成26年10月に開催。メンバーも、子育て中は小さい子どもを連れて自由に音楽を聴きに行くことができなかつたことがあり、家族で楽しんでもらえるようにフローシートを敷いて自由に動けるスペースを作ったり、スクリーンに絵本を写して読み聞かせや演奏を行いました。200名を超えるお客様は、曲に合わせてダンスをしたり、かけ声をかけてくれたり大いに盛りあがりました。

「子どもが泣くんじゃないかと心配でしたが、生の演奏に興味津々で楽しそうでした。

また参加したい」と会場の反応も良かったことから、平成27年5月に「ティータイムコンサート」を開催。同じく地域づくり団体の吉岡交流会の協力で、休憩時間に手作りおやつを振る舞いました。上毛龍神太鼓もゲストで出演。フイナーレの「おもちゃのチャチャチャ」では管楽器、ピアノ、和太鼓のコラボで演奏し、楽器の枠を超えたパフォーマンスに会場一体の楽しいコンサートになりました。

また懐旧館には、以前から古いピアノがありました。長年使用されていなかつたため、正常に弾ける状態ではありませんでしたが、味わい深い音色や脚の作り、メーカーの刻印など建物同様、歴史を感じさせる大変貴重なものでした。知り合いの調律師にお願いしたところ、素敵な音色がよみがえり、イベントではこのピアノを使用しています。



## 「こうげプラスまつり」開催

平成28年5月15日（日）、苅田ウインドアンサンブルの皆さんをお招きし、こうげプラスまつりを開催。ブラスとは唇を使って演奏する管楽器のことです。メンバー一同、この日のために演奏技術を磨き、編曲や構成にも工夫を重ねました。当日は100人を超す来場者があり、オープニングはこうげ音楽倶楽部によるジャズの名曲「ウォーキン」からスタート。「踊るポンポコリン」の演奏が始まると、一緒に歌つたり踊つたり、子どもたちの楽しそうな様子にメンバーのテンションも上がりまます。「幸せなら手をたたこう」では生演奏に合わせて会場の皆さんも参加、「ラデツキー行進曲」では来場者も持参した楽器と一緒に演奏を楽しみました。フイナーレはジャズの定番

会場に大きな人の輪ができました。終了後に行つたアンケートには「いろんな楽器のコラボと会場参加型があり楽しかった」「歴史を感じさせる建物で、雰囲気もアットホームで素敵なお祭りだった」という嬉しい内容や「子どもをジャズアレンジで聞いてみたい」「会場全体で楽しめる曲をたくさんしてほしい」「ステージが高いから演奏者の顔が見えない」といった意見もあり、曲のジャンルや、譜面台の配置の工夫、より会場参加型になど改善点も見えてきました。

## 音楽を通してつながり、ひろげる

「こうげ音楽倶楽部」は、年齢や経験を問わず、多くの皆さんに「音楽の楽しさ」を体感してもらいたいという思いで活動しています。楽しく充実したイベントを上毛町で開催することで、町のPRや振興につなげたいという志を同じくする団体の皆さんと連携することで、今後の活動について新たな展開も見えてきました。これからも「こうげ音楽倶楽部」の活動にご期待ください。そして多くの皆さんのご参加を心よりお待ちしています。

## 国府弘子トリオライブ開催

### ○イベントのお知らせ

**国府弘子トリオライブ開催**

国内外で活躍を続ける日本のトップピアニストが上毛町にやってきます。この機会をぜひお聴き逃さない・詳しくはお問い合わせください。

■日時 11月6日（日）開場13時30分 開演14時

■場所 懐旧館（中央公民館支館）

■金額 3000円

●主催・問い合わせ先 こうげ音楽倶楽部

☎ 090-7929-4916（弦本）